

関係各位

公立大学法人京都市立芸術大学
美術学部長 藤原 隆男
美術研究科長 秋山 陽
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

時下、ますます御清栄のことと存じます。

このたび、本学部・研究科では、下記の要領において教員を公募いたしますので、関係各方面の方々へ御周知いただきますようお願い申し上げます。

記

1 担当内容（採用された方の具体的専門内容によって、担当科目に変更がある場合があります。）

- (1) 学部：特殊講義科目『陶磁器工芸史 1』又は『漆工史 1』、『陶磁器工芸史 2』又は『漆工史 2』、『テーマ演習』
総合芸術学科担当科目『基礎演習』、『ゼミ演習』、『合同演習』
『総合基礎実技』
- (2) 博物館学課程：『博物館概論』、『博物館実習 1』、『博物館実習 2』
- (3) 大学院修士課程：『工芸史特論』、『特殊演習（芸術学）』、『合同演習（芸術学）』
- (4) 大学院博士（後期）課程：『研究領域研究指導』、『領域研究演習』、『総合制作・理論演習』、『造形計画論研究』

など

※所属は総合芸術学科(美術学部)・芸術学(美術研究科)になります。

2 職名・人員

講師又は准教授 1 名

3 応募条件

- (1) 工芸史を研究領域に含み、優れた研究業績を有し、広い視野のもとで教育指導に当たれる人
- (2) 現代の社会における工芸のあり方を模索し、様々な角度から研究・教育活動に取り組める人
- (3) 博物館学課程の教育指導に当たれる人
- (4) 博士の学位あるいはそれと同等の研究業績をもつこと
- (5) 研究・教育のみならず、学内運営業務に積極的に当たれる人
- (6) 国籍・性別は問わないが、日本語による教育指導が可能な人
- (7) 採用後、通勤可能な近畿地方に居住する人

4 提出書類等

- (1) 提出物一覧表
- (2) 履歴書（JIS 規格に準拠したもの。押印のうえ写真を貼付）
- (3) 最終学校の卒業又は修了証明書
- (4) 業績目録（その中で特に重要な著書・論文等については、5 点まで順位を付けて記してください。）
- (5) 主要著書・論文等（原本・写しのいずれでも可）
- (6) 本学での教育・研究への抱負をまとめた文章（A4 用紙 1 枚程度）

5 面接

書類選考通過者には面接を実施します。（面接の旅費等は自己負担となります。）

6 提出期限

平成 2 8 年 5 月 3 1 日（火）必着（簡易書留郵便など、配達確認が可能な方法。持参は不可）

7 採用予定日

平成 2 9 年 4 月 1 日（内定は、平成 2 8 年 8 月頃を予定しています。）

8 書類提出先

〒610-1197 京都市西京区大枝沓掛町 13-6
京都市立芸術大学 美術学部長宛（表に「工芸史教員応募」と朱書のこと。）

9 問合せ先

京都市立芸術大学事務局教務学生課(美術教務担当) 電話 075-334-2220

10 その他

- (1) 提出書類は採用事務にのみ使用し、その他に使用することはありません。
- (2) 提出書類は、選考終了後返却します。
- (3) 採否の結果については、文書で応募者に通知します。
- (4) 本学の情報は、ホームページ (<http://www.kcua.ac.jp/>) を御覧下さい。